

## 埋蔵文化財の発掘調査に本格着手します

三陸国道事務所管内における復興道路等に関わる埋蔵文化財発掘調査については、昨年度の岩手県教育委員会による分布調査において約200箇所、約230haの試掘調査が必要とされていたところ、昨年度末までにその半数の約120箇所、約110haの試掘調査を完了させています。

これらを経て、本発掘調査が必要と判断されている約30箇所、約10haについては、宮古市山口地内の牛沢遺跡での調査を皮切りに順次着手しているところです。

この度、岩手県教育委員会との協議により、公益財団法人岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センターと委託契約を結び、大規模な発掘調査に本格着手する運びとなりました。

今回、用地取得が完了した等により準備が整った4箇所、約1.1haについて本発掘調査を実施します。

## 【調査遺跡箇所】

- ① 沢田Ⅲ遺跡（下閉伊郡山田町山田地内）
- ② 間木戸Ⅱ遺跡（下閉伊郡山田町山田地内）
- ③ 間木戸Ⅴ遺跡（下閉伊郡山田町山田地内）
- ④ 津軽石大森遺跡（宮古市津軽石地内）

※現地案内のご希望があれば、個別に対応いたしますので、下記までお問い合わせください。

《発表記者會》岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、東北専門記者會

## 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 TEL 0193-62-1711(代表)

副所長 戸嶋 守 (内線204)

調査第一課長 成田 信太郎 (内線451)

建設専門官 齋藤 信 (内線404)

# 今回発掘調査箇所位置図

